

博士学位取得プロセス（博士課程後期課程）

第1学年	4月初旬	履修登録（および研究指導グループの構成） 注1)
	4月末日迄	「年次研究計画書」の提出
	春学期中	院生ワークショップ 注2) などでの発表を経て、学会等での研究報告
	7月中旬～下旬	「経済学ワークショップ」 注2) での研究報告
	年度中	学内外での研究報告を踏まえ、「単著論文」（公開可能な論文で20000字程度）または「共著論文」（同左）注3) を作成し、次のいずれかにおいて論文を発表 ①経済学部研究会『経済学論究』またはディスカッション・ペーパー ②国内外の査読付学術雑誌（海外学術雑誌に投稿する場合、事前にディスカッション・ペーパーを作成し、投稿すること）
第2学年	4月初旬	履修登録（および研究指導グループの構成）
	4月末日迄	「年次研究計画書」「年次研究成果（経過）報告書」の提出
	春学期中	院生ワークショップ、他大学等のセミナーなどでの研究報告、および学会での研究報告
	7月中旬～下旬	「経済学ワークショップ」での研究報告
	年度中	学内外での研究報告を踏まえ、「単著論文」（公開可能な論文で20000字程度）または「共著論文」（同左）を作成し、次のいずれかにおいて論文を発表 ①経済学部研究会『経済学論究』またはディスカッション・ペーパー ②国内外の査読付学術雑誌（海外学術雑誌に投稿する場合、事前にディスカッション・ペーパーを作成し、投稿すること）
第3学年	4月	履修登録（および研究指導グループの構成）
	4月末日迄	「年次研究計画書」「年次研究成果（経過）報告書」の提出 ※博士学位申請にあたっては、研究科内規「VI. 博士論文甲号の提出資格」を満たすこと。注4)
	7月中旬	博士学位申請論文概要書を研究科に提出 注5)
	7月末日	研究科委員会において提出資格の承認 注6)
	別途指示	博士学位申請論文を研究科に提出 注7)
	10月～12月	後期課程指導教員委員会での受理委員会の構成 後期課程指導教員委員会での受理委員会の結果報告、審査委員会の構成
	2月中旬～3月上旬	「博士学位申請論文」の審査委員会における口頭試問を経たのち、公開発表 注8)
	3月中旬	後期課程指導教員委員会での審議を経て学位授与決定 注9)
	3月下旬	「年次研究成果（経過）報告書」を研究科に提出